



# 平成27年度 一般会計当初予算

# 204億4千万円

〔前年比 7億6千万円(3.6%)の減〕

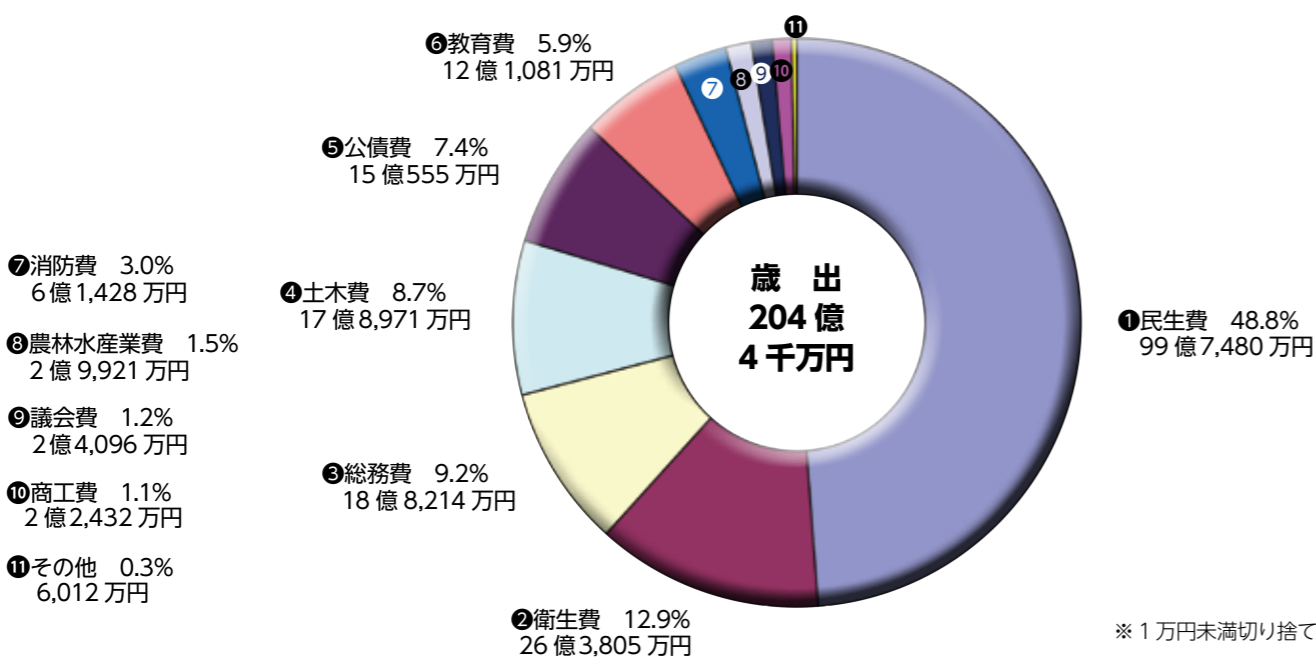
みんなのお金は  
どんなことに使われているのかな

市の会計は一般会計・特別会計・公営企業会計の3つからなります。平成27年度一般会計では義務的経費、経常的経費や継続事業を中心に骨格予算として編成しました。新規事業や政策的判断が必要な経費(肉付け予算)は今後の補正予算で計上予定です。ただし、国県補助金の申請時期、事業の準備や工期などの都合により、当初予算で措置しなければ事務が執行できないものは計上していません。



民生費は万田保育園に代わる民間保育所整備事業への補助、子ども・子育て支援新制度の開始に伴う経費や生活保護費の増加などにより、増額になっています。総務費は競馬場跡地の解体費や庁舎耐震工事費の減少などにより、減額になっています。土木費は海岸堤防改修事業や新生区団地の建て替え事業などのため、増額になっています。教育費は学校の非構造部材耐震化事業や第三中学校のプール改築事業などにより、増額になっています。農林水産事業費は前年度多額にあった県の補助金事業「緑の産業再生プロジェクト促進事業」が終了したため、今年度は減額になっています。

## 歳出の要点



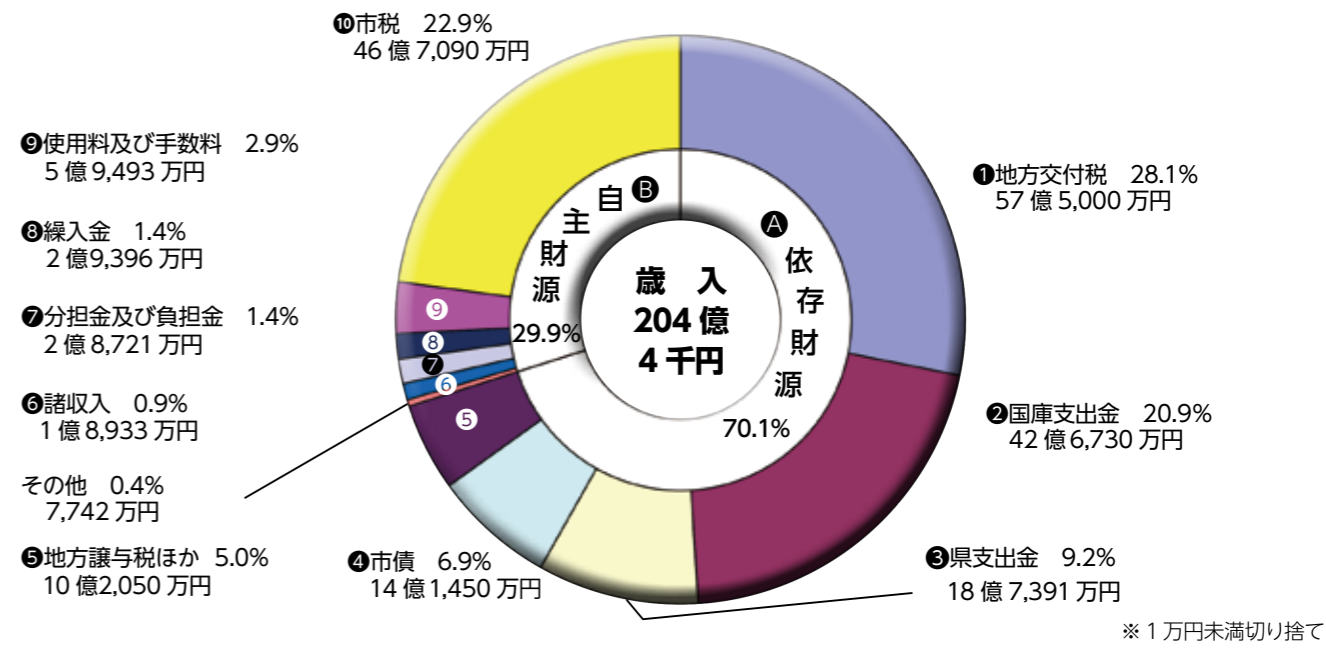
## 主な用語解説

- 1 民生費：市民の社会生活を保障するための経費。保健・福祉分野に使う
- 2 衛生費：市民の健康で衛生的な生活環境を保持するための費用。環境・保健分野に使う
- 3 総務費：市の全般的な管理事務などの経費
- 4 土木費：道路・公園・港湾・市営住宅などの維持や建設に使う経費
- 5 公債費：市の借金を返済する経費
- 6 教育費：小・中学校教育、社会教育やスポーツ振興などの教育分野に使う経費
- 7 消防費：消防・水防・災害対策・救急活動などに使う経費
- 8 農林水産業費：農林水産業の振興などに使う経費
- 9 議会費：市議会運営に使う経費
- 10 商工費：商工業の振興や観光事業などに使う経費
- 11 その他：労働環境の維持改善や災害復旧などに使う経費

## 歳入の要点



評価替えによる家屋固定資産税の減収などにより、市税の減収を見込んでいます。地方交付税はこれまでの実交付額などを基準に本市の独自の要因なども考慮して、1億円の増額を見込んでいます。地方債として地方一般財源不足対応のために発行する臨時財政対策債は7億円を計上しています。基金繰入金では減債基金1億4千万円、財政調整基金1億3千万円を計上しています。結果、一般会計の予算総額は前年度比3.6%減の204億4千万円となりました。



## 主な用語解説

- 1 地方交付税：地方自治体の間の財政力の不均衡を是正するため、国税の一部を一定の基準で国が分配するもの
- 2 国庫(県)支出金：特定の事業を行うために、国や県から交付されるお金
- 3 市債：大きな事業を行うときに国や銀行から借り入れるお金の金
- 4 市税：地方譲与税：地方揮発油税・自動車重量税などの国税を一定の基準で国が分配するもの
- 5 諸収入：貸付金元利収入や受託事業収入など
- 6 分担金及び負担金：特定の事業に充てるため、その事業で利益を受ける人から徴収するお金
- 7 繰入金：基金(市の貯金)などから繰り入れるお金
- 8 使用料及び手数料：施設の使用料や住民票など証明書の交付にかかる手数料など
- 9 市税：市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・入湯税など、市の財政上最も重要な財源